

なにかをし続けることが難しかったり、
また、忘れ物が多い。
落ち着きがなくじっとしてられない。
頭の中で考える前に行動してしまう、順番を待てない。

子どもにはこれらの特徴が当たり前に見られるものですが、
その程度が年齢不相应であったり、あまりにも頻度が高い場合には、
AD/HD（注意欠陥／多動性障害）のためかもしれません。
お子さんが悩んでいた、学校の先生から指摘されたりしていたら
「専門医」に相談してみてもいいのではないでしょうか。

監修：慶應義塾大学 教授 大野 裕 先生

